



◆20世紀を文化で飾る

染錦七福神図酒瓶
(佐賀県立九州陶磁文化館所蔵)

●特集

農に生きる女性
伊万里の農業
まかせんしゃい!



主な内容

パブリックインフォメーション	P 2	ほがらかページ	P 12
特集 農に生きる女性		スポーツ	P 13
伊万里の農業まかせんしゃい!	P 4	くらしのチャンネル	P 14
みんなの広場	P 8	お便り	P 16
文化で町づくり	P 10		

水道審議会が答申

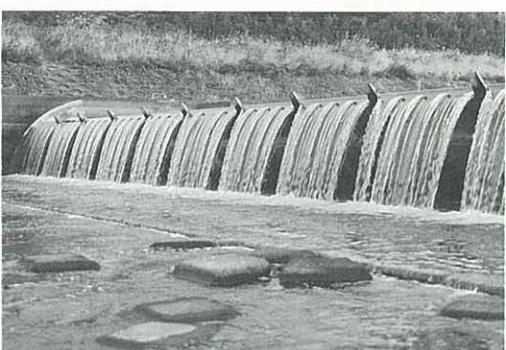
水道料金24・12%値上げ案を

市水道部は、水道事業が平成6年度末で約2600万円の累積赤字が出ていることから、7月5日、11年ぶりの水道料金改定となる平均29・84円の値上げ案を伊万里市水道審議会（多久島哲雄会長、15人）に諮問しました。諮問を受けた審議会は、9月市議会に提案したいとする

市の要望に対し、審議会の委員から慎重に審議するため時間が必要との意見が出たため、7月その結果、10月30日、値上げ

案は市民生活に与える影響が大きいとして、来年1月から水道料金の値上げ率を当初案から5・72%に圧縮した24・12%とする内容の答申書が出されました。

答申書では、値上げ幅を圧縮した理由として、簡易水道事業に対する一般会計からの繰り出し金の増加、建設改良事業計画の一部見直し、企業債の償還利息や人件費、減価償却費の削減などをあげて、経費の節減が図られるとしています。また、付帯意見として、①企業債償還利子



検討委員募集中

いつしょに考えませんか

ファミリーパーク計画

伊万里市は、家族が、ゆくとりと1日を憩えるファミリーパークの建設を計画しています。

現在、基本構想を策定していますが、基本計画の策定についても、ファミリーパークを市民の皆さんに愛してもらい、利用してもらえる施設にするため、

の軽減を図るため、国・県に対し、借換え債の許可基準緩和を要請すること②国・県に対しての財政負担を要請し、利用者の負担を強いることのないよう努力すること③今後、単年度決算の現状分析により、経費節減に努めることを求めています。

多久島会長も「民間企業がリストラで苦労している時期に赤字を安易に料金に跳ね返すべきではない。一層の経費節減」と注文をつけました。

市では、この答申をもとに料金改定議案を12月議会に提案する予定にしています。

仕事を持つ人大歓迎

委員会は、できるだけ休日夜間に開催したいと考えていますので、仕事をされている人も気軽にご応募ください。

●募集人員

12人程度

（委員会は25人以内で設置する計画です）

●応募資格 18歳以上の市民なら誰でも応募できます。



●申込・問合先 市企画調整課
（☎ 093-211-1111内線402）

※応募者多数の場合は、抽選で決定します。
電話番号を市企画調整課までご連絡ください。

答申された月額改定料金（案）（単位：円）

用途	使用水量別	改定料金（案）	
		基本料金 (消費税込)	超過料金 (消費税込)
家庭用	5m³以下	1,450 (1,180)	超過1m³ 増すごとに 230(185)
	6~10m³以下	1,960 (1,590)	
営業用	10m³以下	2,250 (1,810)	270(216)
工業用	100m³以下	22,510 (18,130)	270(216)
浴場用	100m³以下	16,220 (13,060)	230(144)
臨時用	1m³以下	580 (460)	580(464)
自動車用	100m³以下	23,420 (18,860)	290(237)
船舶用	1m³以下	290 (230)	290(237)
特別用	20m³以下	4,130 (3,330)	270(216)

（ ）内は現行の水道料金です

今回の答申に基づき算出しますと、一般家庭の平均的な使用量を月20tで計算した場合、現行料金の3450円が23・48%アップして4260円（いずれも消費税込み）となります。

全国注目の選挙 岩永氏当選

●伊万里第一投票所の市民会館で投票する有権者の皆さん。

平成8年1月1日から

戸籍手数料改定

国の戸籍手数料令の一部改正により、市民課の窓口で交付している戸籍の謄本や抄本などの手数料が、平成8年1月1日から次のとおり改定になります。

※手数料の改定内容

(単位:円)

種類	現行	改定額
戸籍の謄本又は抄本(1通)	400	450
除籍の謄本又は抄本(1通)	700	750
戸籍の記載事項証明(1件)	300	350
除籍の記載事項証明(1件)	400	450
届出もしくは申請の受理等の証明書(1通)	300	350
婚姻届等受理証明(上質紙使用のもの)(1通)	1,300	1,400
届書その他の閲覧(1件)	300	350

死去に伴う補欠選挙は、11月19日に投票が行われ、即日開票の結果、前県議会議長の岩永浩美さんが当選されました。

次の総選挙を占う前哨戦として全国から注目され、立候補して4人の候補者の所属する政党からは幹部クラスが続々と佐賀県入り。伊万里市にも11月12日に橋本自民党総裁が、同14日に海部新進党党首が訪れて、所属政党候補の応援演説を行なうなど白熱した選挙戦となりました。

参議院議員、大塚清次郎氏の死去に伴う補欠選挙は、11月19日に投票が行われ、即日開票の結果、前県議会議長の岩永浩美さんが当選されました。

- 投票結果は次のとおりです。
- 確定得票数(敬称略・票)

当岩永浩美(53)自新16483

(県全体)184031

天本俊正(53)進新7241

柴田久寛(53)社新1976

松尾義幸(47)共新1083

ヘク36762

- 選挙当日有権者数(人)
 - 投票率
 - 無効投票数(票)
- | | | |
|----|---|-------|
| 計 | 男 | 12546 |
| 59 | 女 | 14718 |
| 89 | 計 | 27264 |
| 12 | 男 | 12546 |
| 12 | 女 | 14718 |
| 12 | 計 | 27264 |



前売り入場券は今年のうちに

「世界・焱の博覧会」の入場券の第1期前売りの販売期限は12月31日です。
入場券は、博覧会の有田会場、九州陶磁文化館、吉野ヶ里の3会場に1枚の券でそれぞれ1回ずつ入場ができます。

この入場券を今年の12月31日までに購入すると、当日券の2割引きの価格で購入できます。
しかし、来年1月からは1割引きにしかなりません。

入場券の種類と金額は、大人2,200円(当日2,800円)、高校生1,600円(2,000円)、小・中学生1,200円(1,500円)、幼児400円(500円)で、家族分をまとめて買うとすれば今年のうちには買ったほうが随分お得になります。

また、70歳以上の特別割引入場券(1,400円)と、期間中何度も3会場に入場できるパスポート券(大人5,500円など)もあります。

前売り入場券は、海外旅行や

カラーテレビ、ゴルフセットなど豪華な景品が当たる抽選券付

きで、今年のうちに入場券を買つて応募した人には2回の抽選

世界・焱の博覧会ボランティア募集

会があり、楽しみも2倍です。
前売り入場券は、市民センタで販売しています。ぜひ、今年のうちにお買い求めください。

1、各町公民館、市企画調整課では、博覧会に参加していただけます。

くボランティアを募集します。

●種類と資格 満18歳以上の人

(高校生等の団体参加は可)

●ボランティアを募集します。

●種類と資格 満18歳以上の人

(高校生等の団体参加は可)

世界・焱の博覧会コ一ナ一④

●応募方法 市福祉事務所に用意している参加申込書に必要事項を記入のうえ、県国際交流課(外国語通訳)または県生涯学習課(手話通訳、一般)までご応募ください。

●応募期限 平成8年2月29日

(23)2111内線255)

○特集 農に生きる女性

伊万里の農業 まかせんしゃい！



『まんじゅうば作って、お客様にうまかといつてもらうが生きがいたい』と農家のあちゃんたちが話してくれました。

ここは、国道202号線沿いにある農産物加工場です。この日も、朝の4時からニンジンとカボチャ、ホウレンソウを使った三色まんじゅうを作り始め、8時までに900個ができあがりました。

かつては補助的パートナーだった農家の女性たちが、いま活動の場を広げて、意欲と興味をもって農業に取り組んでいます。

今回は、農家の女性にスポットを当て「農に生きる女性 伊万里の農業まかせんしゃい！」と題して、特集を組みました。

農業で一生懸命に頑張っている女性を通して、わたしたちの生活に不可欠な食料を生産する農業について考えてみてください。

農業は、人の生活を

守る大切な産業

わたしたちの周りにはいろいろな食品が豊富に出回っており、食料は、いつでも、どこでも、好きなものを、好きなだけ手に入れることができます。だから、みなさんは、食料のことに無関心でも日常生活に支障がないのでも、その食料生産を担っている農業・農村の実態についてむとんちやくなっています。

大坪町でラン栽培に取り組んでいる農家の女性たち。

農家人口は、前回の調査の平成2年から5年間で23322人減少し1万7736人となっています。農戸数も413戸減って3706戸となっています。

農家を專業・兼業に分類すると、農業だけの収入で生活している専業農家が全農家の12%の442戸、農業と農業以外の仕事からの収入で生活している兼業農家の中でも、農業以外の収入が多い第2種兼業農家が2596戸と全体の70%までも占めています。

また、他の産業と肩を並べる

伊万里市の場合は、どうなつて
いるのでしょうか。農業の国勢調査ともい
うべき平成7年農林業センサスでみると、市内
の農業人口は、前回の調査の平成2年から
5年間で2322人減

市の農家人口が

一万七千三百六人に

ため企業的な経営感覚を取り入れながら、頑張っている年間農産物販売額1000万円以上の農家が253戸と全農家の7.5%を占めています。こうした農家のほとんどが比較的広い農地を必要としない果樹、肉用牛、施設園芸などの農家であり、これらの農業形態は、伊万里市農業の特色をよく表しています。

家族経営では
女性は不可欠な存在

に従事する人口は減少していますが、農業就業人口のなかの女性の割合は常に約60%で推移しています。平成7年の農林業セクターに従事している女性は、市内に2678人、農業就業人口47%を占めています。

を守つて、いくことのできるすれば
らしい産業なのです。
ところが、農業を取り巻く情
勢は、必ずしも良好とは言えず、
今年も、新食糧法の施行やコメ
の部分的輸入の開始、ウルグアイ
ラウンド農業合意関連対策の
開始など、戦後農業の転換期に直
面しています。それに、農業の
後継者難、高齢化・女性化、農
家の減少により、扱い手問題で
も赤信号が点滅しているともい
われています。

●伊万里市の農家数●

(1995年農林業センサス 単位:戸)

総 数	3,706
専 業	442
第1種兼業	668
第2種兼業	2,596

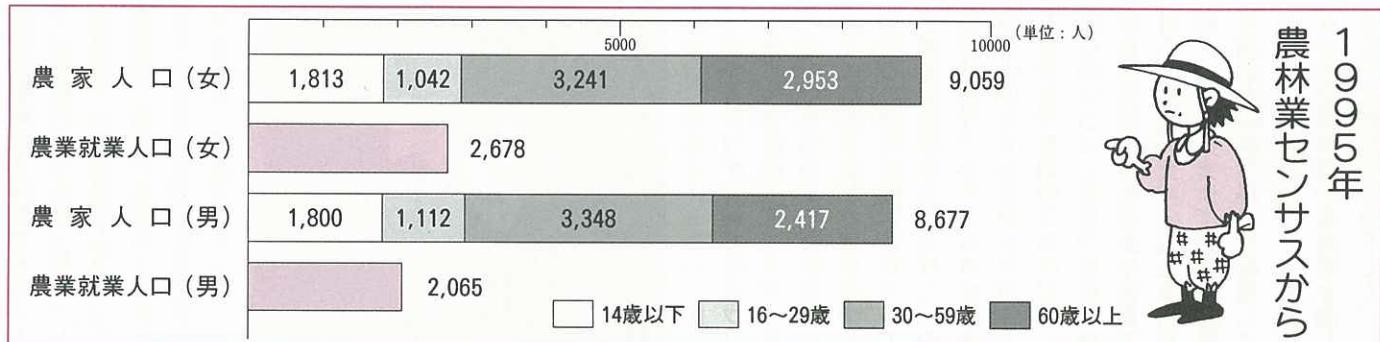
(注) 第1種とは自家農業が主な兼業農家で、
第2種は兼業の方が主な兼業農家

た時期に“三ちゃん農業”的な人公だった農家の女性たちも着実に実力をつけてきて、かつての補助労働力にとどまらず、男性とともに、あるいは自分自身が農業労働を担っています。さらに、営農計画に参画し家事・育児もこなし、老人介護までも担っている役割は、家族農業経営を維持していくうえで不可欠な存在です。でも、どんなに農業で頑張っても、脚光を浴びるのは男性が中心で、女性が登場することは少なかつたのです。

経営感覚にすぐれた
女性が増えています

家族経営であつても、單に男農業に従事するのではなく、外部との接触を女性自らがもち、當農計画や意思決定にさまざまみな形で参画し、そのことにより経営に意欲と興味をもつ女性は確実に増えています。また、農産物の生産、販売、加工の分野で女性グループをつくつて活動の場を広げているのも現代の特徴といわれています。市内にもこんな女性が徐々に現れており、今回5人の女性を訪ねました。

ふるさとの農業を守るため、仕事や勉強に励んでいる女性たちの情熱を、みなさんには感じ取つてもらえればと思います。



* 農家人口は、耕地面積5アール以上または販売額10万円以上の農家の世帯員数。農業就業人口は、自家農業を主体に従事している人。

520頭の“伊万里牛” 大事に育てています

前田亮子さん（南波多町大川原・43歳）

●専業＝肥育牛経営農家



亮子さんは、ご主人の英司さんと長男の順司さん、お姑さん、それに手伝いの人と5人で520頭の牛を飼育しています。

同じ地区的農家から嫁いで23年、伊万里牛生産農家の屋台骨を支える元気なあちゃんです。嫁いだころの前田家は放牧で牛を30頭飼いながら、米、みかん、梨の複合経営農家でした。もちろん、そのころ“黄色いダイヤ”と呼ばれ、絶頂期にあつたみかんが主体でした。牛の方は、ふん尿の処理方法が難しく、放牧では飼えなくなつたので、仕方なく自宅近くに

牛舎を建てて飼うようになり、徐々に飼育頭数も増やしていく。今は500頭を越える大規模経営の肥育牛農家に成長しました。

太陽のような存在になりたい

木須旬子さん（木須町木須東・41歳）

●専業＝複合経営農家



自宅の前には、定植したばかりのキュウウリの苗がまぶしいビニールハウス。旬子さんは、18年前、当時ダンプの運転手仲間だったご主人友三郎さんに見初められ、結婚すると同時に農業を始めました。ご主人と10歳の米と

5分の麦、17アールの施設キュウリを経営する専業農家ですが、家族の中で太陽のような存在になつて、自然に親しみ健康で樂しく明るい家庭を築きたいそうです。“鉄は熱いうちに打て”のことば通り、小さいころから農作業に連れていった長男栄作さんも現在伊農高の1年生です。

このごろは、長男が農業に興味を持ち始め、木須家の営農方針などを聞いてくる頗もしい存在になつています。将来は長男を加えた3人で農業を経営していけば、規模拡大ができるし、もつと希望の持てる農業を楽しみたいと話してくれました。

樹園地で四季の変化が楽しめます

中井みどりさん（大川町川西・45歳）

●専業＝果樹経営農家

遺研修事業の2期生でもあります。農業の楽しみは、思いどおりに育てた梨を収穫できること、樹園地の樹木が四季折々に変化する様子を見ながら作業できることだそうです。



農産加工品販売への挑戦

大宅絹子さん

(一里町川内・61歳)

●農村の女性起業家

大宅さんは、農産物の加工・販売を運営する「ふたさとふれ協婦人部」の会員が中心となり、家庭菜園でとれた野菜の余りものを持ち寄り、一品100円で無人販売所を始めました。

安さと新鮮さ、場所の良さが重なって評判を呼び、朝5時から有田や佐世保から買い物客が訪れていました。お客様の要望もあり、平成4年には加工場を建設し、手作りのまんじゅうや

漬物、みそなどを製造販売しています。行政や農協の援助にほとんど頼ることなく、メンバーの女性たちだけで運営していました。昨年の売上額も2000万円を超え、加工所の建設費用も払い終えました。今後の課題は、後継者づくりと販路の拡大で、いつでも市内の産物が売れるような「物産館」を欲しいそうです。



ホープさん 登場

山崎智子さん

(山代町久原2区・19歳)

●農業大学校学生

智子さんは、非農家でありながら伊農高に入学、そして農業の勉強をするうちにその魅力に取りつかれ、とうとう農業大学校にまで進学しました。高校に入る前までは、おばあちゃんの家に行つたときに米や野菜などをもらつてきても、種をまいて、肥料と水をやれば簡単にできるものと思つていたそうです。それが入学して勉強してみると、とばを聞くことができました。



智子さんは、非農家でありながら伊農高に入学、そして農業の勉強をするうちにその魅力に取りつかれ、とうとう農業大学校にまで進学しました。高校に入る前までは、おばあちゃんの家に行つたときに米や野菜などをもらつてきても、種をまいて、肥料と水をやれば簡単にできるものと思つていたそうです。それが入学して勉強してみると、とばを聞くことができました。

意外に新鮮で、色々な栽培方法に挑戦しながら収穫する農産物に魅力を感じるようになったとか。高校時代は、先生の指導を中心だったけど、今は自分が責任をもつて管理しながらの実習をしており、失敗も時々しているそうです。専門科目は野菜。現在キユウリの栽培について研究していく「できれば、将来は指導員の資格を取つて、後輩たちを指導したい。農業には

農業という職業や農村といふ風土が抱える問題も少なくなないと感じています。休日や報酬をめぐる農業経営の難しさに加え、男性中心の封建的な社会のなかで、女性が生き生きと生活できる環境づくりはまだまだ万全とは言えません。

帰宅後は家事を引き受け、週末の休みもなく農作業をし、母親としてもしっかりと子育てをしている頑張り屋の女性たちが農業の底辺をしつかり支えています。そのパワーを今後は、民主的な家族関係作り、自立した魅力ある人間作りへさらに注いでほしいと願っています。一人で頑張りすぎず、家族で分かち合つてほしい。

気力、体力とも普通の女性が明るく、長続きできる暮らし。農業経営に参加し、休日、報酬も安定し、家事、育児も家族協力型の将来の農村女性への基盤づくりのために。

分かち合う

家族を育てよう

佐賀女子短期大学
助教授 田口香津子さん

「夫と一緒に仕事ができ、共通した話題をもつて農業といふ職業がたまたま農業だった」「誇りと夢をもつて農業といふ職業を語る姿にひかれた」

「夫と一緒に仕事ができ、共通した話題をもつて農業といふ職業がたまたま農業だった」「誇りと夢をもつて農業といふ職業を語る姿にひかれた」

もつともっと女性の活力を引き出すための地域ぐるみの取り組みが必要だと思います。

しかし、彼女たちの話を聞いていると、女性が結婚を決める最大の原因是、相手の人柄なんだということに思い至りました。「ひかれた男性の職業がたまたま農業だった」といふ職業を語る姿にひかれた

「夫と一緒に仕事ができ、共

みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください。(☎②2111内線207)

●人にやさしいまちづくり(11月12日)

「ふれあい健康福祉まつり'95」が市民センターで開かれました。ふれあい広場では、子どもからお年寄り、ハンディキャップを持つ人たちの交流の場として、点字や手話のコーナー、各種バザーのテントが並び、特設ステージでは視覚障害者のバンド演奏などがありました。

健康チェックコーナーでは、来場者が体の脂肪や血圧などを測定し健康相談。このほか赤ちゃんハイハイ大会など多彩な催し物が開かれ、1日中にぎわいました。



●ごみ対策協議会に30団体が集結(11月10日)

ごみ対策を具体的に進めるため、行政や市民、企業がスクラムを組み、役割分担やシステムづくりをしていくこうと市内30の団体が集結し協議会が発足しました。今後「ごみ減量」「リサイクル」「事業系ごみ」の3部門に分かれ、それぞれの行動計画が協議されます。



●交通事故をなくそう！県民大会(11月10日)

「交通事故多発全県警報」が10月末に発令。交通安全意識の高揚とマナーアップを進める県民大会が市民会館で開かれ、1200人が参加しました。大会では、市交通安全母の会の小島久子会長（写真左上）が大会宣言を読み上げるなど県内の交通事故防止を呼びかけました。



●「なつかしかあ」閉山25周年の集い(10月30日)

大川町にあった立川炭鉱が閉山して25周年。同炭鉱で働いていた141人が全国から集まり、厚生年金休暇センターで“同窓会”を開きました。会場には、当時産出した石炭や『炭労』立川支部の組合旗、写真が展示され、懐かしい思い出話に花が咲いていました。



●本番さながらの消火訓練(11月12日)

消防団と消防本部との合同消火訓練が大川町農協で行われ、大川町消防団員や農協職員など260人が参加しました。同農協1階から出火したと想定し、小型ポンプ積載車やはしご車が出動。救助作業や建物への放水を行い、本番さながらの消火訓練をしました。

わが家のアルバム



金山祐也くん（5か月歳）
★信也・幸子さんの長男
★大川町片竹

ママが調理士のお勉強してるので、僕は近くの保育園に通ってるんだ。好きな食べ物は、ママに作ってもらうラーメンとうどんかな。

お犬さんが大好きで、テレビの“さんまのまんま”に出てくる『まんま』ちゃんの大ファンなんだ。だからね、パパが『まんま』のぬいぐるみをプレゼントしてくれたんだよ。



お友達をたくさんつ
くって、元気よく遊んでね。そして、健康で
明るく思いやりのある子になってください。

ほほえ美さん



大川内己保子さん（24歳）
★松島町下松島（乙女座・AB型）
★大川町片竹

11月19日に行われた参議院議員補欠選挙で、伊万里第1投票所の立会人を務めた己保子さん。全国的に注目を浴びている国政選挙なので、責任の重大性を認識したそうです。

「選挙は、必ず行くようにしています。立会人になって不在者投票の仕組みが分かりました。今後、選挙当日に投票所へ行けないときはこの制度を利用したい。また当然のことですが、だれでも平等に選挙権を有し投票できるのだなあと感じました。貴重な経験でした」と話してくれました。職場は伊万里信用金庫漁港支店、6年目のベテランOLです。

①手作り教科書で中国語を勉強（11月1日）
大連市から公務研修生として派遣されている瀧動帆（シン・ケイ・ハン）さんが講師を務める「初級中国語教室」が開講しました。来年の4月まで開かれる夜コースには33人が参加し、瀧さんの流ちょうな日本語と手作りの教科書で中国語の言葉や文化を学びます。



①保育園児が元気いっぱい歌いました（11月5日）

人々の心の中に生き続ける童謡を歌おうと「いまり童謡祭'95」が市民会館で開かれ、7保育園の園児111人と老人クラブから46人が出演。NHK『みんなのうた』でおなじみの“けい太とこう太”も登場し「手のひらを太陽に」などの歌を大きな声で元気よく歌いました。



①大人顔負けの熱弁にびっくり！（11月3日）

市子ども会連合会主催の子ども話し方大会が伊万里公民館で行われ、小学生17人、中学生13人が出場しました。さまざまな体験を通して、日々感じていることや考えていることなどを発表。最優秀に吉竹大樹くん（立花小6年）と牧瀬明子さん（啓成中3年）が選ばされました。

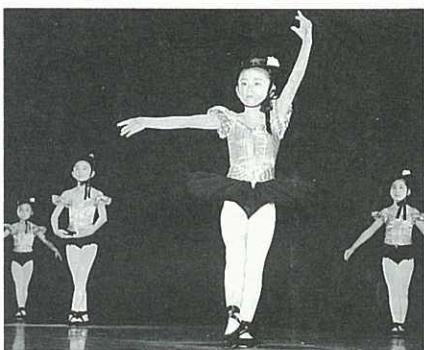
文 化 で 町 づ く り

市民文化祭開催

地域文化の向上を目指して

伊万里市文化連盟（徳永政夫会長、42団体）主催の第34回伊万里市文化祭が、11月3日の文化の日を中心10月下旬から12月上旬まで市民センターや市民

会館など7会場で団体別に開催されています。この文化祭は、芸術部門、教養部門、合同芸能発表会、文化祭参加自主公演と4部門に大きく分かれており、特に今回は「四季」をテーマとして掲げています。



市内小・中学校音楽会

伊万里讃歌を全員で大合唱

変化に富んだ合唱や合奏に両親やおじいちゃんおばあちゃん、お友だちから大きな拍手が送られていました。

伊万里市教育研究会小学校音楽部会（坂本康幸部長）主催の市内小学校音楽会が、11月4日、市民会館で開かれ、8小学校の児童44人が出演しました。

最初に伊万里讃歌を児童や来場者など会場にいる全員で大合唱。その後、小学校ごとに一生懸命練習した成果をステージで元気よく発表しました。

市内中学校音楽会（前田武憲中学校音楽部長）は、11月18日に市民会館で開かれ、9中学校の生徒1000人が出演。澄んだ混声合唱やすばらしい楽器の演奏を聞かせてくれました。



現していました。

華道展は、11月3日から5日まで市民センター文化ギャラリーで開かれ、さまざまな流派の作品約90点が展示、訪れた人の目を和ませてくれました。

写真展・陶芸展は12月1日～3日、演劇発表会は8日と21日に市民センターで開催予定です。

郷土の史跡シリーズ⑧

八坂神社石造物群

～400年前の信仰と石造文化～

八坂神社（祇園社）

は、大坪町地北にあります。この地には中世に松浦地方を支配した松浦党の一族、

地北氏の居城があつたとされています。

一族の守護神として京都の八坂神社を分霊し祭ったものと考えられます。

境内には、神道系の肥前鳥居や肥前狛犬と、仏教系の板碑などの石造物が混在しており、神仏混淆の名残をとどめています。

なかでも逆修碑は、景川宗云居士が、およそ400年前の慶長14年（1609）から同19年（1614）にかけて建立した珍しいものです。



刻んでいます。全部で8基あります。

り、これほど大規模なものは全国に例がありません。

また能化地蔵と分離された文字六道板碑も九州ではまれ

てです。

当時の信仰と石造文化を知るうえで貴重なものとして、

昭和54年（1979）に伊万里市重要有形民俗文化財に指定されています。

郷
土
の
文
化
財

伊万里鍋島藩窯秋まつり

古式にのつとつて献上や奉納

鍋島藩窯秋まつり実行委員会（徳永直也会長・伊万里鍋島焼協同組合理事長）は、代々受け継がれてきた焼き物の文化と歴史を振り返り、伝統と技術を後世に伝えながら新しい文化を築き上げようと藩窯秋まつりを開き、さまざまな行事を行いました。

窯元市にファン殺到

11月1日から5日まで、大川内山を舞台に窯元市が開かれ、4万5000人の人出でにぎわいました。この期間中は、焼き物の掘り出し物が店先に並び、

ふだんより割安とあって九州内はもとより関東や関西からもた
いました。この期間中は、焼き物の掘り出し物が店先に並び、

毎年訪れるという愛好家は、お目当ての窯元で熱心に焼き物を吟味していました。

かみしも姿で献上

その昔、大川内山に鍋島藩の御用窯が置かれていたころ、この地で焼かれた焼き物が、將軍家や諸国の大名への献上品として贈られていました。このよう

なことから、同実行委員会は各県の知事や市長を將軍や諸国の大名に見立て、かみしも姿で焼き物を献上しています。

献上品は、現代の機械や道具を使わず、昔ながらの方法を再現して製作します。



鍋島藩祖直茂公が祭つてあり昔

日峰神社へ奉納

また、窯元市初日の11月1日、鍋島藩祖直茂公が祭つてあり昔



献上された焼き物

筆供養や楽焼きも

焼き物作りに欠かせない筆の「筆供養」が、11月4日、陶工無縁墓地前で行われ、不要になつた筆を燃やし、感謝しました。

そのほか、窯元市の期間中、伊万里・有田焼伝統産業会館で「春の窯元市」の楽焼き作品300点が展示され、また新たに樂焼きをする「樂焼きコンテスト」や陶芸教室作品展、花器展も行われました。



鍋島藩窯秋まつり企画委員長
川副秀樹さん（41歳）

声は“元気の素”
励みになります

の陶工たちの功績をたたえる日峰神社に、献上窯で焼かれた焼き物を奉納。かみしも姿の実行委員会メンバーや神官、みこ姿の女性など12人の行列が、伊万里焼総合展示場から同神社まで約1キロ、窯元が立ち並ぶメインストリートを練り歩き、観光客の注目を集めました。

初めて企画委員長を務め、行事の日程や方法を決めたり、準備を担当しましたが、各窯元や地域の協力を得て、無事に終了することができました。多くの人のご協力に感謝しています。

期間中は気苦労が多かつたですね。天候は窯元市の初日に小雨が少し降つただけで、好天に恵まれました。日峰さんが守ってくれたと思っています。

献上品の製作では、登り窯を35時間たきましたが、使用するまき運びなどの手伝いを通して、焼き物を焼く先人たちの苦労が伝わってきました。

今年もたくさん的人が大川内山を訪れ、わたし自身イベントをして良かったと思いました。お客様とお話することで今後の励みになりました。

大川内山へ遊びに来て声を掛けください。その声がわたしたち窯元の“元気の素”です。



波多津町内に住む一人暮らしのお年寄りは、11月14日、波多津公民館で波多津町婦人会（長谷川コトノ会長、440人）が開いた昼食会に招待されました。

みんなで食事 「うまかばい」

婦人会が、一人暮らしの寂しさを忘れ楽しいひとときを過ごしてもらおうと毎年1回行っている恒例行事です。当日は、婦人会のメンバー18人が各家庭から持ち寄った材料を使って、押し寿司や煮物料理など老人の好みと栄養を考えた料理を作りました。

昼食会には、町内に一人で住んでいる65歳以上のおばあちゃん15人が出席し、出されたたくさんのごちそうに大喜び。みんなで楽しく食べました。その後、婦人会から踊りのアトラクションが披露されると、招待されたおばあちゃんからも歌が飛び出し、和やかな昼食会になりました。

ほがらかページ

一人暮らしのおばあちゃんが昼食会



四季の詩

まだ残る登り窓跡 枯葉
かわらぐら

雨あがり枯れ葉は落ちてひろびろと
柿のある家冬のおもむき

立花町西円造寺 本山富恵



新天町国見台東 田中杉秀子

波多川小学校で駅伝と芋収穫祭 あつたかいお芋を食べました

波多川小学校（金子禎輔校長、72人）は、11月18日、全校児童参加による駅伝大会と芋収穫祭を南波多町古里で行いました。同校の閉校を目前に控え、最後の駅伝大会として育友会チームも特別参加、たくさんの声援のなか1人750㍍の距離をた

すきをつないで競走しました。駅伝大会のあとは芋収穫祭です。児童が近くの畑4㌶で育てた取り立てのお芋をお母さんたちが薩摩汁とふかし芋にし、みんなにふるまいました。ほかほかお芋は、走ったあの体を温め心まで暖かくしてくれました。



かわいい“料理の鉄人”登場

鳴石保育園（高峰直子園長、43人）は、11月8日、クッキング教室でチャーハン作りに挑戦しました。このクッキングは今年4月から毎月1回行われ、園児が楽しみにしている行事です。

園児たちは、色とりどりのプロントと三角巾をしてニンジンなどの材料切りから始めました。“料理の鉄人”も顔負けの包丁さばきで、味見をしながらフライパンで野菜とごはんをいためるとおいしいチャーハンのできあがり。みんな自分で作った料理を「おいしい。おいしい」と言つてお代わりをしていました。





第27回市民体育祭

大川内町が9年ぶり3回目の優勝

市内12町対抗の市民体育祭が、10月29日、国見台陸上競技場で開かれました。体育祭は国見中3年の高木加那子さんが炬火に点火、小松正文さん(松浦町)

◆団体の部(総合)
の力強い選手宣誓で競技開始。2000人が各種目で競い、満員のスタンドから大きな声援が飛び交っていました。

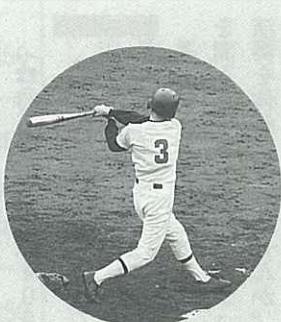
結果は、次のとおりです。

位	優勝	大川内町	114点
位	2位	山代町	108点
3位	東山代町	102点	
④	大坪町	(5)南波多町	(6)黒川町
▽	躍進賞	黒川	△応援賞
▽	入場行進特別賞	山代	

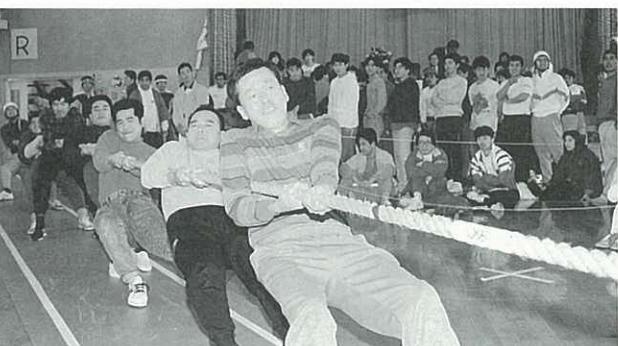
◆種目別(団体競技の優勝)
▽年齢別リレー=伊万里▽消防団リレー=大川内▽婦人リレー=大川▽青年リレー=山代▽小学生リレー=東山代▽百足競走=大川なわとび合戦=大川▽つなぎ競争=二里

第18回市長旗争奪伊万里地区高等学校野球秋季大会が、10月28日、29日に国見台野球場で行われました。この大会は、来年の夏へ向けた2年生を中心のチームによる試合です。

5チームによるトーナメント戦で市長旗が争われ、決勝は伊万里高校と敬徳高校が対戦しました。両校は好ゲームを展開、敬徳高校を下し、昨年に引き続き見事に優勝を飾りました。



秋季大会 伊高が優勝

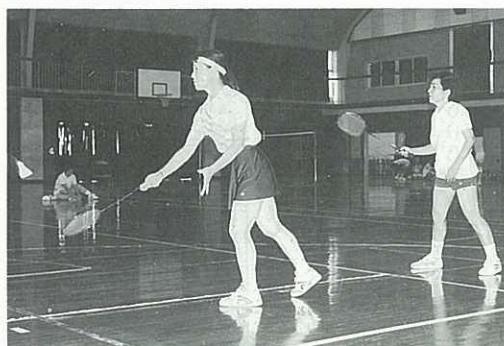


“やつてみゅーだin大川町”綱引き

大川町農協青年部・婦人部の実行委員会(中山一徳委員長)主催の綱引き大会が、11月5日、大川町体育館で開かれました。市内をはじめ遠くは大分などから男女合わせて49チームが参加し、力を競いました。市内チームの入賞は次のとおりです。
【男子】▽二部 (2)ランジエリーパプ駒鳴(大川町) (3)立川レスキュー(大川町)
【女子】▽一部 (2)キヤンベル II(大川町) ▽二部 (1)ひいて百姓お嫁でーす(大川町) (3)ぶりファイターズ(大川町)

3位 (松尾千恵美(大坪町))
準優勝(深浦茂子(立花町))
優勝(平山初美(大川町))
松崎ミツエ(立花町))
上村志子(脇田町))

ミントン大会が、10月29日、国見台体育館で開かれ、14チームが参加しました。予選リーグ戦で勝ち上がった上位チームによって決勝戦が行われました。結果は、次のとおりです。



家庭婦人ダブルスバドミントン大会

第16回家庭婦人ダブルスバドミントン大会が、10月29日、国見台運動広場で勝ち上がった上位チームによつて決勝戦が行われました。

12月の町民スポーツ

3日(日)
●山代町子ども会親子駅伝大会
13時 山代公民館周辺コース
●二里町民グラウンドゴルフ大会
13時 二里小グラウンド
●松浦町グラウンドゴルフ大会
14時 松浦運動広場

10日(日)
●二里町民駅伝大会
12時半 二里町内コース
●「伊万里っ娘農水」ロードレース大会
9時 南波多町内コース

17日(日)
●波多津町子ども会町内一周駅伝大会
8時半 波多津町内コース
●波多津町親子卓球大会
8時半 波多津中学校

1月1日(月)
●東山代町新春走ろう歩こう会
●牧島地区新春歩こう走ろう会

12月の行事

(市民会館) (問合先:市民センター)

- 2日(土)教育講演会 講師 押尾川親方
15時 無料
1月15日(月)伊万里市成人式 9時半 関係者

(市民センター) ☎ ②3911

- 2日(土) チャリティー講演会&おもしろバザー
講師 富永みさをさん 13時半 1000円
3日(日) アルコール中毒者の集い
テーマ「今日一日を生きる」 9時半 500円
8日(金) 劇団 宮の会 第5回定期公演
「勇七の首」 18時 1200円
10日(日) 第3回 長唄 伊万里杵弥介

- | | | | |
|----------|--|------|---------------|
| | | 10時 | 2000円 |
| 17日（日） | 市民音楽祭 | 9時半 | 無料 |
| 17日～24日 | 市民センター自主事業 | | |
| 三吉由美子の世界 | ディスプレイアート展 | 無料 | |
| 21日（木） | 劇団 伊万里シアターくろねこかん
第10回公演「バンク・バン・レッスン」 | 19時 | 500円 |
| 23日（土） | 市民センター自主事業
「身近なディスプレイ・アンド・スタイリング」
講師 三吉由美子さん | 10時 | 無料 |
| 23日（土） | ハートにひびけ'95 クリスマスライブ | 14時 | 700円（前売 500円） |
| 1月13日（土） | フォーラム女と男のつどい | 13時半 | 無料 |
| 1月21日（日） | 市民センター自主事業
九州交響楽団 ハッピーニューアイヤーコンサート | | |

市民図書館 234646

- 1日（金）一般映画「恋人たちの予感」18時半 無料
3日（日）子ども映画 ディズニー「ボンゴ」「ミッキーの王子と少年」14時 無料
8日（金）一般映画「羊たちの沈黙」18時 無料
10日（日）子ども映画 ピーターラビット「ティギーおばさんとジェレミー・フィッシャーどんのおはなし」「マドレーヌといぬ」14時 無料
14日（木）一般映画「息子」14時 無料
15日（金）一般映画「忘れられない人」18時半 無料
17日（日）子ども映画「スヌーピーのメリークリスマス」「The Snoumann～ゆきだるま」14時 無料
22日（金）一般映画「アパートの鍵貸します」18時 無料
24日（日）子ども映画 ディズニー「美女と野獣」14時 無料
※毎週土曜日 おはなし会 14時半 無料

12月の市民相談

会場：市民相談室
時間：10時～15時

無料・秘密厳守です。☎^②2111（内線226）

- 法 律 (木) 7. 21
 - 社会保険 (金) 1. 8. 15. 22
 - 交通事故 (火) 12. 26
 - 行 政 (水) 20
 - 人 権 (火) 5. 19
 - 身障者 (月) 25
 - 消費生活 (月) 4. 11. 18. 25
 - 女性就業 (水) 6. 13. 20. 27
 - 心配ごと (木) 7. 14. 21. 28

※住宅相談は、7日と21日の午後1時から4時まで市役所市民ロビーで行います。

利用しませんか

国の教育ローンは、進学に関する家庭の経済的負担を軽減す

- 対象 次の学校に入学・在学する人の保護者
 - 高等学校、高等専門学校
 - 短期大学、大学、大学院
 - 各種学校、認可された予備校
 - 盲学校、ろう学校、養護学校の各高等部
 - 職業訓練校などの教育施設
 - 融資額 学生・生徒1人につき150万円以内
 - 使途 入学時：入学金、受験費用など入学時必要な費用
在学時：授業料、下宿代など
 - 利率 3・25%（変更あり）

交通事故無料相談

- 相談日 月曜～金曜までの午前9時半～午後4時40分まで
 - 弁護士相談 毎週水曜日の午後1時～4時まで
 - 会場・問合先 佐賀自動車保険請求センター（佐賀市駅前 太陽生命佐賀ビル7階）

では、平成8年度の園児を募集しています。

ぼしゅう

- 居住費用、通学費用
 - 返済期間　8年以内で、最長4年の元金据え置き可
 - 返済方法　毎月元利均等返済（ボーナス返済、ステップ返済可）
 - 問合先　国民金融公庫佐賀支店

市立幼稚園園児

- 黒川幼稚園、波多津東幼稚園

受講料 無料（教材費は実費）
申込期間 12月8日～22日
申込・問合先 市民相談室
(☎) 232111内線226

国際交流ボランティア

- 県国際交流協会は、県民の幅広い参加による国際理解、親善を推進するため、国際交流ボランティア登録制度を設置し、ボランティアを募集しています。申込方法 市国際交流室に準備している登録用紙に、必要事項を記入し申込みください。

緑のオーナーになつてみませんか

県庁内(側)佐賀県国際交流協会
(☎ 0952-257921)

- 場所 嬉野町吉田
面積 3・95分
契約期間 29年
募集口数 20口
現地案内 隨時
募集期限 平成8年2月27日
申込・問合先 武雄営林署
(0954)2138

● 講習科目 ワープロ（3級）
● 日 時 1月18日～2月22日
のうち21日間

●登録期間 随時
●申込・問合先



↑「せひ、お立ち寄りください」とママの島袋さん

以前から知っていたような街”伊万里”



故郷ふるさと・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また、「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは「伊万里」と縁が深いみなさんからのお便りをご紹介します。

(沖縄県那覇市首里赤平町2-2)

伊万里市の皆様 全国の伊万里ファンの皆様、こんにちは。わたしは、南の島・沖縄で居酒屋を営んでおります。店の名前はもちろん『伊万里』。この11月でめでたく2周年を迎えることができました。

わたしのがなぜ、店の名前を「伊万里」にしたのか？それは4年前、伊万里を訪れた時に感じた郷愁のせいでです。初めての伊万里なのに、ずっと以前

割つてしまひましたが……
焼き物に關してもそんなに興味があつたわけではありません。でも、身近に伊万里焼きを手にしてみると、古き良き日本の絵柄に魅せられています。伊万里といふ處と焼き物が、自然になじんでいると思います。

お陰様で老若男女を問わず、お客様に親しんで頂いております。お一人で飲み

しぶりにあの懐かしい伊万里に出かけ
てみたいと思つています。
これまで広報誌を送つていただいたた
り、いろいろとお使いいただき、伊
万里の皆様に、この紙面を借りてお礼
を申し上げたいと思ひます。
これからも、よりいつそう伊万里市
のご繁栄と皆様のご活躍を心より願つ
ております。
全国の伊万里ファンの皆様、沖縄に
お越しの際は、ぜひお立ち寄りくださ
い。お待ちして います。

お店は、"琉球の風"で有名になつた古都首里城を始め、嶽（うたき）と呼ばれる拝所や王室の墓など情緒あふれる所です。

編集室から

人のうごき

広報 伊万里 1995-12

■発行日／平成7年12月1日
■発行編集／伊万里市役所秘書課広報係
　　☎ (0955) 23-2111
　　〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
■印 刷／山口印刷株式会社

染錦七福神図酒瓶（18世紀前半 器高43・8センチ）
頸部が膨らんだ巾着袋形の胴部に、把手と象頭形の三脚が付いています。型づくり成形で、胴部には、恵比須、大黒天、弁財天などの七福神を陽刻文様で表し、赤、黒、黄、などの上絵付けを施しています。頸部には、七宝織文を施した木瓜形の窓を三方に設け、その間には流水に兎を、また、蓋にも蛸と龍を浮彫りし、紐は桃を形どっています。輸出伊万里の優品です。

編 集 室 力 5

今
月
の
表
紙